

動詞の活用（カ変・サ変）

解説編

8 カ行変格活用（口語の「来る」であり、文語では「来く」）

基本形	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	行
来	(く)	こ	き	く	くる	くれ	こ こよ	カ

＜重要事項＞

- ◎カ変動詞はこの「来」の一語しかないので必ず暗記する。
- ◎複合動詞を作り「出で来」「追ひ来」「詣で来」などがある。

9 サ行変格活用（サ変は口語では「する」で、文語では「す」が基本形）

基本形	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	行
す	(す)	せ	し	す	する	すれ	せよ	サ

＜重要事項＞

- ◎サ変（サ行変格活用）は右の「す」と「おはす」の二語のみ、ただし複合動詞は多数。
- ◎複合動詞＝名詞＋「す」…死す・「愛す」・「心地す」・「重んず」・「恋す」など

〔 本時の確認 〕 次の傍線部の動詞を正しい形に変え、ひらがなで入れなさい。

- ①夜更けて（来）ども、（くれ）
- ②雁鳴きて（来）ころ（くる）
- ③今は和泉の国に（来）たり。（き）
- ④後に迎へに（来）む。（こ）
- ⑤ものがたりなど（す）て（し）
- ⑥これ手本に（す）ず。（せ）

〔 動詞の総復習問題 一 〕 次の動詞の活用表を完成させよ。

基本形	語幹	未然	連用	終止	連体	已然	命令	活用の種類
咲く	さ	か	き	く	く	け	け	カ行四段活用
用ゐる	もち	ゐ	ゐ	ゐる	ゐる	ゐれ	ゐよ	ワ行上一段活用
落つ	お	ち	ち	つ	つる	つれ	ちよ	タ行上二段活用
来	(く)	こ	き	く	くる	くれ	こ こよ	カ行変格活用
蹴る	(け)	け	け	ける	ける	けれ	けよ	カ行下一段活用
恋す	こひ	せ	し	す	する	すれ	せよ	サ行変格活用
去ぬ	い	な	に	ぬ	ぬる	ぬれ	ね	ナ行変格活用
居り	を	ら	り	り	る	れ	れ	ラ行変格活用
上ぐ	あ	げ	げ	ぐ	ぐる	ぐれ	げよ	ガ行下二段活用

〔 動詞の総復習問題 二 〕 の動詞の活用の種類と活用形を答えよ。

- ① 五月雨を集めて 種類（マ行下二段活用）活用形（連用形）
- ② いづくともなく飛び去りぬ 種類（ラ行四段活用）活用形（未然形）
- ③ 彼は何ぞと見よ。 種類（マ行上一段活用）活用形（命令形）
- ④ 御前にも出でず 種類（ダ行下二段活用）活用形（未然形）
- ⑤ 毒の故に死ぬれど 種類（ナ行変格活用）活用形（已然形）
- ⑥ 忍ぶることの弱りもぞする。 種類（バ行上二段活用）活用形（連体形）

動詞を終止形にもなおしてみてください。